

平成23年行政事業レビューシート

(文部科学省)

事業名	ユネスコ事業への協力	担当部局	国際統括官付	作成責任者				
事業開始・終了(予定)年度	平成23年度	担当課室	国際統括官付	国際課国際協力政策室長 浅井 孝司				
会計区分	一般会計	施策名	XⅢ-2 国際協力の推進					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	ユネスコ活動に関する法律(第3条)	関係する計画、通知等	わが国における「国連持続可能な開発のための教育の10年」実施計画					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	ユネスコへの信託基金の拠出を通じて、世界平和の確立と人類の福祉への貢献というユネスコの理念に貢献することで、日本が国際社会において主導的役割を果たすことを目指す。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	ユネスコに対して、「アジア太平洋地域教育協力信託基金」、「持続可能な開発のための教育交流・協力信託基金」、「ユネスコ地球規模の課題解決のための科学事業信託基金」を拠出し、ユネスコを通じた加盟国に対する教育及び科学分野における協力事業を実施する。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input checked="" type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算	—	—	—	402	402	
		繰越し等	—	—	—	0		
		計	—	—	—	402	402	
	執行額	—	—	—				
	執行率(%)	—	—	—				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		成果実績	単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	日本が国際社会において主導的役割を果たすことは、様々な活動の総合的な成果として現れるものであるため、本事業のみによる定量的な成果指標の設定は困難。			—	—	—	—	
			達成度	%	—	—	—	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		活動実績 (当初見込み)	単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	実施事業数			件	—	—	—	(—) (18)
単位当たりコスト	22百万(円/件)		算出根拠	= 予算執行額(402百万円) ÷ 実施事業数(18件) ※平成23年度見込み				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	拠出金	402百万円	332百万円					
	計	402百万円	332百万円					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・用途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	—	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	—	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>本事業は、ユネスコへの信託基金の拠出を通じて、世界平和の確立と人類の福祉への貢献というユネスコの理念に貢献することで、日本が国際社会において主導的役割を果たすことを目指すものであり、今後の事業実施にあたっては、ユネスコの6カ年中期戦略に沿って策定した、本信託基金の戦略目標、重点分野及び効果的な事業実施方法等を踏まえ、毎年ユネスコ側と開催しているレビュー会合等において、より効果的・効率的な事業実施を図る必要がある。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
	<p>本事業は、引き続き可能な限り効率的に執行するよう努めることが必要であるが、現時点で特段事業内容について問題はなく、また、定性的ながらも事業の成果目標が立てられていることから、適切な事業と認められる。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

ユネスコ事業への協力

文部科学省
402百万円

【拠出金】

A. ユネスコ(国際連合教育科学文化機関)

ユネスコ事業への協力
402百万円

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

ユネスコに対して、「アジア太平洋地域教育協力信託基金」、「持続可能な開発のための教育交流・協力信託基金」、「ユネスコ地球規模の課題解決のための科学事業信託基金」を拠出し、ユネスコを通じた加盟国に対する教育及び科学分野における協力事業を実施する。

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者につ
 いて記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A. ユネスコ(国際連合教育科学文化機関)			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
拠出金	ユネスコ事業への協力	402			
計		402	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0